

平成21年10月1日

第5号

自治連わこう



自治会連合会定期総会

和光市自治会連合会の定期総会が、平成21年5月30日(土)に、松本市長、山口市議会議長、12名の来賓を迎える、92自治会(内委任状30自治会)の出席のもと、白子コミュニティセンターにおいて開催されました。

冒頭のあいさつの中で浪間会長は、自治連が進めている、行政・議会・市民が一体となった安心・安全な地域づくりの活動が、市民の自治意識と関心を高め始めてきた現れであると述べました。

議案の審議に先立ち、来賓各位よりそれぞれご祝辞をいただきました。

その後議事に入り、平成20年度事業報告・収支決算報告、任期満了(2年)に伴う自治連役員の改選(会長、副会長4名、会計1名、監事2名が再任)、次に平成21年度事業目標及び事業計画案・予算案に対する審議が行われ、各議案とも原案通り承認されました。続いて、永年功績のあった自治会長に対する感謝状(立澤光子 白三泉会自治会長)の贈呈が行われ、すべての予定が終了しました。

21年度 事業計画・予算

平成21年度 予 算
(21. 4. 1~22. 3. 31)

(単位円)

- 5月8日 理事会（第1回）
- 30日 平成21年度定期総会
- 30日 理事会（第2回）
- 6月26日 理事会（第3回）
- 28日 クリーン・オブ和光
- 7月22日 前期地区懇談会（新倉南）
- 23日 前期地区懇談会（新倉北）
- 24日 前期地区懇談会（白子南）
- 25日 前期地区懇談会（白子北）
- 27日 前期地区懇談会（下新倉）
- 8月24日 理事会（第4回）
- 10月12日 市民体育祭参加
- 27. 28日 視察研修会
- 理事会（第5回）
- 11月 市民まつり
- クリーン・オブ和光
- 2月 新年会顔合わせ会
- 理事会（第6回）
- 地区懇談会（5地区）
- 3月 クリーン・オブ和光

収入の部

項目	予算額	20年度決算額
会費	900,000	891,480
市補助金	2,310,300	2,310,300
社協協力金	100,000	100,000
雑収入	50,000	45,000
利息	5,000	2,056
繰越金	688,230	868,316
合計	4,053,530	4,217,152

支出の部

会議費	530,000	479,119
事務費	290,000	259,178
交際費	170,000	129,530
事業費	2,725,300	2,661,095
予備費	338,230	0
合計	4,053,530	3,528,922

市補助金収入の内訳
 事業費2,725,300円の内
 -自治連運営補助金 270,000円 総務部会費 2,070,300円の内訳
 -自治連わこう発行 336,000円 -通常総務部会費 30,000円
 -自治連モデル事業 200,000円 -わこう発行費 336,000円
 -自治連事務職員賃金 1,504,300円 -モデル指定事業 200,000円
 (合計2,310,300円) 1,504,300円
 (合計2,070,300円)

敬称略

顧問	富澤	實喬	向山
顧問	橋澤	長年	七区
顧問	大浪	亮貞	泉台
副会長	木田	好太郎	協和会
副会長	木田	智好	大和会
副会長	山川	明治	越後山
会計	中川	幸夫	西大和田地
理事	三上	忠正	南上町会
理事	天野	善吾	和光第八
理事	本橋	良行	新鈴会
理事	鳥飼	孝吉	越戸
理事	柴	紘	北口
理事	清水	梅雄	大一会
理事	浅見	一雄	漆台向坂
理事	横路	秀雄	吹上睦会
理事	横井	靖雄	
理事	島崎	茂	一新会

理事	伊藤	芳徳	夫久	浅久保町会
理事	牧	手銭	隆幸	浅久保仲町会
理事	原	田政	雄	二軒新田
理事	小	結雄	幸	白三西牛房
理事	松	田隆	美	白三緑ヶ丘
理事	小	野口	茂	DIKマンション
理事	金	宮子	好亘	東輝
監理	事	下岩	豊雄	四晴会
監理	事	加山	茂夫	藤の木
監理	事	柴崎	明	白一東会
(木田副会長、事務局長兼任)				

広報紙発行編集委員

委員長	越後山	中村	幸夫
委員	和光第八	橋	吾
委員	南上町会	天	良善
委員	グランヴィータ	桐	正信

平成21年度 前期地区懇談会

- 日程 平成21年7月22日(水)から27日(月)
- 場所 本町地域センター・北口区画整理事業事務所・総合福祉会館・白子コミュニティセンター・中央公民館
- テーマ これからの中の自治会との関わりについて
和光市の現在計画されている事業、今後の市政運営の取り組みについて 他

※活発な意見・要望が出されました。紙面に制限があるため、今回は質問事項のみ掲載させていただきました。

尚、平成21年9月2日付で事務局に回答されています。これらについては、別に印刷し、各自治会に後日配布いたします。

※なお、回答をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

松本和光市長からの自治会連合会への期待と関わりについてメッセージ

日頃よりまちづくりへの多大なご尽力をいただきありがとうございます。

私は市の推進してきた市民参加による市政の路線をさらに進めたいと考えております。

市民提案型の事業委託や市民活動に対する職員の参画など、地域の皆様の思い出を市政に反映させる仕組みをつくることにより、市民自治を着実に推進してまいります。その核となるのが自治連の皆様です。何卒お力添えを賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

地区懇談会での意見・要望内容

◇行政・全般について

- 協働推進センターとの連携の考え方。(自治会との連携は。)
- シーアイハイツの自治会連合会加入への働きかけについて。(行政の協力)
- 各地域に地域センターのような集会施設が欲しい。
- 個人情報保護の関係で、会員名簿が作れないなど地域内の情報の把握が難しくなったがどう対応したらよいか。
- 高齢者が多くなり、班長や自治会をやめたい人が出ているがその対策に苦慮している。
- 市の斎場が欲しい。
- 市内北側に学校を設置することについて、具体的にどのように考えているか。
- 新倉北インター、白子3丁目の土地区画整理事業の進め方について。

◇市民生活について

- 介護について(ディサービス等)。申請から認定までの手続きと判定ができるまでの手順と期間等について、また現状について教えて欲しい。申請して認定を受けても、サービスがすぐに受けられず時間が掛かっているがどうしてか。
- 西大和団地
 - 貸し農園がオープン(8/4)するが、農園に行く際、道路を横断する。危険であるので安全確保について検討してほしい。
 - 公団の建て替え等まちづくりに影響や問題もあるので、市からUR都市再生機構の方へ今後の計画等早期にできる働きかけて欲しい。またUR都市再生機構、団地、市と三者で協議する場を作りたい。(20年度後期地区懇談会に対する要望・意見でも出している。)その後について。
- バスの運行について。(越後山バス車庫から和光市駅間)
越後山南地区から和光市駅までのバスの便はない。越後山に東武の車庫がある、市長のマニフェストにもありますが駅前他のバス停の拡充を図り、交通網の充実を目指すとあるが、実現に向けての考えは。
- 第五小の前の公園に仁科藏王を植栽したいので、20本くらいお願いできないか。
- 下井戸バス停(消防団第三分団車庫)に上屋根及びベンチを設置してほしい。
- 朝霞市の祭は盛大だが、和光市はしょぼいと若い人が言っている。若い人の盛り上がる場所が欲しい。
- 地域センターの利用が月3回までになっている、管理協力委員会にさせてルール作りをしていいのではないか。
- 転入の際、自治会加入を強く要請できないか。
- マンション建築時に、市から建築主に自治会加入の指導をして欲しい。特にワンルームマンションは、建主が加入して欲しい。
- グランヴィータの前にマンションが建設された。防火用水は近



隣のマンションにあれば、設置しなくてもよいのか。

◇道路行政について

- 本町29番地の水路の管理について。草が茂り、ポイ捨てされて困っている。何とかならないのか。
- 駅前通りの交通体系を見直し、一方通行の見直しも考慮し通過通りにならないよう計画して欲しい。
- 駅前通りの歩行者の安全、自軒車の乗り入れなどを考慮し、歩道の確保をお願いしたい。
- 駅前通りの電柱の地中化について、地元自治会の意見が取り入れられていないが、経過について教えて欲しい。また、今後どのようにしていくのか。
- 白子牛房歩道橋から牛房コミセン方向へ通過する道路について。一方通行帯や一方通行帯でないところもあり、通過するのにわかりにくい、わかりやすい標識の設置についての考えを聞きたい。また島忠方面から南郵便局方面へ通過する道路、すれ違うのに大変、道路拡幅は難しいと思うが何らかの対策はできないか。
- 小源治橋から南郵便局手前の場所に、カーブミラーが設置してあるが、非常に見にくく、また凍結防止や曇り止め対策を講じてもらえないか。
- 越後山通り(南大和団地前)の市道について、舗装してもすぐ陥没などあり3年も持たない。都内業者施工の部分は長持ちしている。市道に対する市の責任や施工業者に対する監督責任はどのようにになっているのか。
- 私道工事や建築工事等で私道に車両等の出入りがある際、私道が傷むことがあるが、工事終了後、傷んだままになってしまう。施工業者等に対する指導について聞きたい。
- 外環道(いなげやの先から花の木交差点に向かって)の歩道に、植栽がされ危険であるので撤去してほしい。
- 浅久保(くらやみ坂)に信号が設置されたが、その経緯についておしえて欲しい。

◇防災・防犯について

- 防災無線について。防災無線の音達調査(年何回の調査、場所)や新設工事計画について。(南上町、和光第八、郵便局付近聞きづらい。)
- 樹林公園の管理について。夜、犬の放し飼いにして利用しているが、散歩などしているときなど危険なので対応について検討してほしい。また、照明が暗く、全体的に危険であるので、明るくなる対策を考えていただきたい。
- 東崎橋(伊藤金網店脇)と子安橋フェンス際の土壌は、土壌として機能できない状況にあるが、どのような管理をしているのか。
- 防災組織の充実に向けた対策は市はもっていますが、災害があったときの単身者(高齢者を含む)の対応をどのように考えているのか。
- 市として、防犯体制、組織の充実について、はっきり位置づけを整理して欲しい。防犯協会(三市)と市の関係を明確にして欲しい。
- 5月に実施した防犯調査の結果は、どうなっているのか。
- 西大和団地、駅前に不審者がいるので、パトロールして欲しい。

◇環境問題について

- 越戸川(本町29番地)の悪臭について。浄化槽からの放流で悪臭に悩まされている。下水に出来ないか。
- 白子川(白子3丁目)環境汚染について。渦ったり、泡水が出たりしている。環境汚染に対する市の対応について。

自治会活動報告

二軒新田自治会

会長 手銭 隆

二軒新田の納涼大会 8月22日(土)



盆踊りがメインの夏祭り、和光太鼓の演奏で櫓を囲み、浴衣姿が会場を盛り上げる

和光第八自治会

会長 本橋 良吾

ふれあいまつり 8月22日(土)



ふれあいまつりをテーマに、子供たちとお年寄りが一体となった祭を実施した。

滝台向坂自治会

会長 横路 秀雄

外環歩道上の植栽事業

彩の国ロードサポート団体として、認定されたのが平成19年12月12日でした。県の認定要項「道路清掃」の規定に従い、道路名「和光インター線、新倉1~14から11の間」歩道上の車止めに、年2回花の植栽を行っています。

毎月末の日曜日9時~11時 ①花柄つみ ②除草 ③清掃 ④ゴミ拾い ⑤水やり(日照りに応じ近くの人で) 登録会員は28名ですが、常時10名位自由参加で作業をしています。

登録会員は保険加入していますが、一般参加は自由です。作業時には、グリーンの帽子を被って行っています。

自治会の目的は、「安心・安全・快適・そして楽しく」をモットーにしておりましたが、(若い人と高齢者のコミュニケーションが図られ、結果として、防犯に繋がっていると考えております。)

犯罪者は場所を選んでいる。犯罪を思い留まらせる街づくりは、「きれいな、整然とした街には犯罪者が近寄らない、ことを信じて「防犯は常に意識して、心掛けて」若い人が、罪をおこさないことも念じています。

年3回植栽される会もありますが、皆で育てる意をこめて花柄をつみ6月と11月の2回植栽しております。自然の山や森に、背伸びをして咲いている花もあります。群れにして競い合って咲く花もあります。花は人をなごませます。花は自分のこと、美しさを知っているのだろうか。



編集後記

今年の夏は、いつものように猛暑の日が続く事なく終わってしまい早めの秋を迎える。お米や季節感を表す野菜の出来が心配です。

「自治連わこう」も既に発刊から2年を経て第5号を各自治会員の皆様にお届け出来るところまで来ました。紙面作りに慣れてくると良い面、悪い面が出てくるかと思いますが、初心を思い出して常に新鮮な気持ちで、各自治会が発展する様々な活動や、和光市民の色々な地域活動などを積極的に取り上げるべく情報を集め、それを紙面化して行きたいと思っております。

今回の第5号では、例年行っている自治会連合会主催の前期の地区懇談会(5地区で)に、初めて市長が出席し、松本新市長と各自治会長が地域の活性化や諸問題について熱意のある真剣な議論を展開したところを、是非、読んでいただきたいと思います。

編集委員 桐浦 信男(グランヴィータ自治会)

※自治会に対する要望、広報紙への意見・要望などは、自治会連合会事務局(田中)へお寄せください。
(TEL 463-0104)